



Press Information

VPR21-039

2021年9月2日(木)

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社

1/2

フォルクスワーゲン、「T-Cross」を仕様変更し、安全性・快適性を強化 最新の運転支援システムをオプションに追加設定

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役:ティル シェア、本社:愛知県 豊橋市、略称:VGJ)は、フォルクスワーゲンの SUV シリーズの中で最も小さなコンパクト SUV「T-Cross (ティークロス)」においてオプションパッケージの仕様変更を行います。

フォルクスワーゲンのコンパクト SUV「T-Cross」は 2020 年の年間販売台数は 8,930 台と輸入車 SUV としてトップの販売台数(VGJ 調べ)を記録しました。日本の道路環境にマッチしたボディサイズによる取り回しの良さやラゲージルームの広さなどの実用性の高さなどが評価されています。

今回の仕様変更は、人気オプションのテクノロジーパッケージに新たに同一車線内全車速運転支援システム“Travel Assist”を追加し、さらなる安全性の強化を図るものです。この運転支援システムは 0~210km/hの範囲でドライバーが予め設定した車速において、前走車との車間及び走行レーンの維持をサポートします。ステアリングホイールに設置されている“Travel Assistボタン”を押すだけで、システムを起動することができ、高速道路などの長距離移動において安全性の向上と疲労の軽減に寄与します。また、ステアリングホイールには静電容量式センサーを採用することで、軽く手を添えるだけで同システムの継続的な作動が可能となり、大幅に快適性が向上しました。

また、ナビゲーションシステムをご利用いただける Discover Media パッケージは、今回の仕様変更により、新たに 9.2 インチの大型モニターを搭載した Discover Pro パッケージへとアップグレードされました。従来と異なり一面フラットでさらに大きくなった画面により今まで以上に視認性が向上しています。

オプション以外の仕様変更として、インテリア・エクステリアにも変更を加えています。

インテリアにおいては、今年より他のモデルに順次採用しているタッチコントロール式エアコンディショナーパネルを新たに「T-Cross」に採用し、今まで以上にスタイリッシュなインテリア空間を実現しています。また、エクステリアでは、新たにスモーキーグレーメタリック、アスコットグレーの 2 色のボディカラーを追加設定し、魅力あふれる全 8 色のカラーラインアップからお選びいただくことが可能となりました。

主な仕様変更ならびに車両本体・オプション価格は以下の通りです。

■T-Cross 仕様変更内容

(全グレード共通)

- テクノロジーパッケージに同一車線内全車速運転支援システム“Travel Assist”を追加
- Volkswagen 純正インフォテイメントシステム“Discover Pro”をオプション設定
- タッチコントロール式エアコンディショナーコントロールパネルを採用
- ボディカラー 新色スモーキーグレーメタリックを追加設定

(グレードごと)

- パドルシフトを標準設定(TSI Active)
- ボディカラー 新色アスコットグレーを追加設定(TSI Active, TSI Style)

